

ころがしドッジボールをしました！

4歳児 たんぽぽ組 12月15日（水） たんぽぽ組保育室



落とさないようにしなくちゃ！



ボールが苦手な子たちも楽しめるようにするには…

ボールに当たるのが嫌！と思う子どもたちのために、まずはボールを使ったゲームで遊びました。後ろの人へボールを渡しました。床に落ちないようにゆっくり丁寧に運んでくれました。

最初の活動のため、まずはボールに当たっても大丈夫なルールから始めました。

さっそく転がしドッジボールの始まり始まり♪

初めは、教師2人で外側から転がし、子どもたちはボールに当たらないように逃げていました。次は子どもたちが転がす番です。ボールを転がすルールなのに、つい投げてしまう友達の行動を「ダメだよ。ボールを転がすんだよ」と教えている姿から、遊びのルールを守るといふ規範意識の芽生えの姿が見られました。



ボールがきた!!

<保育の振り返り>

- 「ボールに当たりたくない」「当たったら痛いからやりたくない」など、ボールの活動に苦手意識をもつ幼児のために、まずは、ボールに慣れて楽しいと感じられるように保育を進めていった。そのため、ボールに当たっても泣いたり怒ったりせず、活動からも抜けずに楽しむ姿が見られた。
- ボールに当たっても活動を抜けたり怒ったりしないよう、ルールを守って遊ぶと楽しいと感じられるように活動を進めていきたい。

<育ちの芽生え>

- ①健康な心と体 ④道徳性・規範意識の芽生え